

# 製品安全データシート

作成日2008年12月 9日

改訂日2011年 4月 2日

## 1、【製品及び会社情報】

会 社	有限会社三和商会
住 所	〒636-0237 奈良県磯城郡田原本町小坂96-3
担 当 者	中西 和三
電 話	(0744)32-8463
F A X	(0744)32-8466
緊急連絡先	090-9542-0350
整理番号	812

---

製品名（化学名、商品名等） B C U T （油性：黄色）

---

## 2、【危険有害性の要約】

### GHS分類

物理化学危険性	: 可燃性液体	区分4
健康に対する有害性	: 急性毒性(経口)	区分外
	: 急性毒性(経皮)	区分外
	: 急性毒性(吸入：ガス)	分類対象外
	: 急性毒性(吸入：蒸気)	分類できない
	: 急性毒性(吸入：粉じん)	分類対象外
	: 急性毒性(吸入：ミスト)	区分外
	: 皮膚腐食性・刺激性	区分3
	: 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
	: 呼吸器感作性	分類できない
	: 皮膚感作性	区分外
	: 生殖細胞変異原性	区分外
	: 発がん性	区分外
	: 生殖毒性	分類できない
	: 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分外
	: 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	区分外
: 吸引性呼吸器有害性	区分1	
: 水生環境急性有害性	分類できない	
: 水生環境慢性有害性	分類できない	

### ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 警告、危険

危険有害性情報 : 可燃性液体  
軽度の皮膚刺激

飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 使用前に製品説明書を入手すること。  
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
 個人用保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。  
 屋外又は換気の良い区域で使用する事。  
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
 取扱い後はよく手を洗うこと。

【救急処置】

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。  
 皮膚又は毛髪に付着した場合 : 直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。  
 目に入った場合 : 水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には  
 はずして洗うこと。  
 暴露又はその懸念がある場合 : 医師の診断、手当てを受けること。  
 眼の刺激が持続する場合 : 医師の診断、手当てを受けること。  
 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。  
 【保管】 : 遮光した気密容器に入れ、容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して  
 保管すること。  
 【廃棄】 : 内容物や容器を、都道府県知事の認可を受けた専門の廃棄物処理業者に  
 業務委託すること。

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、  
 上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」、「分類できない」又は  
 「区分外」である。

3、【組成、成分情報】

- 単一製品・混合物の区別 : 混合物  
 化学名 : 混合物につき適用外  
 含有成分 : 界面活性剤、合成油  
 CAS番号 : 企業秘密なので記載できない。  
 危険有害成分 : 企業秘密なので記載できない。  
 労働安全衛生法 : 非該当  
 化学物質管理促進法（PRTR法） : 非該当  
 毒劇取締法 : 非該当  
 官報公示整理番号（化審法） : 各成分として登録済み。（企業秘密なので記載できない）  
 官報公示整理番号（労安法） : 既存

4、【応急処置】

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所へ移し、保温、安静に努め、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合	:	直ちに汚染された衣類や靴を脱ぎ、接触部を水及び石鹸で十分に洗う。痛み等が続く場合は医師の診断を受ける。
目に入った場合	:	直ちに多量の水で15分間以上洗眼し、速やかに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	:	直ちに口を洗浄する。無理に吐かせる事をせず、医師の診断を受ける

#### 5、【火災時の処置】

消化剤	:	散水、泡消火剤、粉末消火剤、噴霧水、炭酸ガス耐アルコール性消火剤などを用いる。
使ってはならない消火剤	:	棒状注水。
特定危険有害性	:	規定の使用基準では爆発性ではない。
特定の消化方法	:	特になし。
消化を行う者の保護	:	消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

#### 6、【漏出時の措置】

人体に対する注意事項	:	こぼれた場合は、すべりやすい為
	:	に注意する。
	:	着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
環境に対する注意事項	:	河川等への排出は避けること。
除去方法		
少量の場合	:	おがくず等の吸着剤で取り除き残部はぼろ布等で拭いて焼却する。
多量の場合	:	盛土で流出を防止、できるだけ回収し残部はぼろ布等で拭いて焼却する。
二次災害の防止策	:	人の立ち入りを禁止し、付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

#### 7、【取り扱い及び保管上の注意】

取り扱い		
技術的対策	:	取扱い場所近くに、手洗い、洗眼設備等を設ける。
注意事項	:	高温物、スパーク、火災を避け、強酸化物との接触を避ける火気厳禁。
安全取扱い注意事項	:	適切な保護具を着用して取扱う。取扱い後、手、顔等洗い、うがいを
安全取扱い注意事項	:	する。
保管		
適切な保管条件	:	容器は直射日光を避け、密閉し保管する。

#### 8、【暴露防止及び保護措置】

設備対策	:	蒸気やミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
管理濃度	:	規定なし
許容濃度	:	規定なし

#### 保護具

呼吸器用の保護具	:	通常
	:	の取扱いでは特に必要ではない。
手の保護具	:	保護手袋
目の保護具	:	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	:	長袖作業服

---

**9、【物理的及び化学的性質】****物理的状態**

形状・色 : 黄色透明液体  
臭気 : 微臭

**物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲**

沸点 : データなし  
融点 : データなし  
分解温度 : データなし  
引火点 (°C) : 70°C以上  
発火点 : データなし  
爆発特性 : 通常の取り扱い条件において安定である。  
比重 (20°C) : 0.79  
溶解性 (水) : 水に不要  
その他 : データなし

---

**10、【安定性及び反応性】**

安定性 : 所定の取扱い、保管条件において安定である。  
反応性 : 強酸化剤と接触すると反応する可能性がある。  
危険有害な分解生成物 : 窒素酸化物(NO, NO<sub>2</sub>など)

---

**11、【有害情報】**

皮膚腐食性・刺激性 : 軽度の皮膚刺激  
吸引性呼吸器有害性 : 飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ

---

**12、【環境影響情報】**

水生環境急性有害性 : 情報なし  
水生環境慢性有害性 : 情報なし

---

**13、【廃棄上の注意】**

残余廃棄物 : 焼却炉で焼却するか、又は産業廃棄物として専門業者に処理を委託する。  
残留性/分解性 : 付着物を除去後、処分する。洗浄廃液は残余廃棄物と同様の処理を行う。

---

**14、【輸送上の注意】****国際規制**

海上規制情報 : 非危険物  
航空規制情報 : 非危険物

**国内規制**

- 海上規制情報 : 非危険物  
航空規制情報 : 非危険物  
特別の安全対策 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの内容に積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
- 

**15、【適用法令】**

## 国内適用法

- 化審法 : 既存化学物質名簿への収載  
水質汚濁防止法 : 排出基準  
下水道法 : 排出規制  
海洋汚染防止法 : 排出規制  
消防法 : 危険物第4類第3石油類  
労働安全衛生法 : 非該当  
毒劇物取締法 : 非該当  
化学物質管理促進法 (PRTR法) : 非該当
- 

**16、【その他の情報】**

## 記載内容の取扱い

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量物理化学的性質、危険、有害性等に関しては、いかなる保障をするものではありません。注意事項は通常の見扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。